第7回千葉市地域公共交通活性化協議会（10／6）からの主な変更点

参考資料２

No.	資料1（本編） 頁		資料2（概要版） 頁	変更前	変更後	理　由
1	28	下段	―	幕張新都心拡大地区における京葉線新駅	幕張豊砂駅（幕張新都心拡大地区における京葉線新駅）	新駅の名称が決定したため変更。
	48	下段	―			
	52	下段	8			
	62	上段	22			
2	33	下段	13	・指標2　現状　●●% ・指標3　現状　●●%	・指標2　現状　34.8% ・指標3　現状　38.7%	WEBアンケートの結果を反映。 （指標2 ⇒ WEBアンケート Q7） （指標3 ⇒ WEBアンケート Q1）
	34	上段	13	・指標4　現状　●●% ・指標5　現状　●●% ・指標7　現状　●●%	・指標4　現状　57.2% ・指標5　現状　20.7% ・指標7　現状　44.9%	WEBアンケートの結果を反映。 （指標4 ⇒ WEBアンケート Q3） （指標5 ⇒ WEBアンケート Q2） （指標7 ⇒ WEBアンケート Q5）
3	34	上段	13	指標5の現状及び目標について「〇地域」として記載	「組織」に変更	組織数の積み上げ方、考え方がわかりにくかったため修正。
4	34	下段	14	≪利用者（市民・企業等の役割）≫ …施策への協力やマイカーとの適切な使い分けなど、主体性をもって公共交通を支えます。	≪利用者（市民・企業等の役割）≫ …施策への協力や、積極的な利用に向けた行動変容を図り、マイカーと適切に使い分けるなど、主体性をもって公共交通を支えます。	コロナ禍による公共交通の利用者激減等を受け、利用者の役割として、公共交通を積極的に利用していくことが必要と考え、文章を修正。
5	36	上段	―	―	表の面積カバー率、人口カバー率、人口非カバー率の数値を微修正	市外の駅を反映したため変更。
6	37	下段	15	―	各区分の面積、面積割合、人口、人口割合を微修正	臨海部の工場地帯の除外とともに、市外の駅を反映したため変更。
	38	上段				
	38	下段				
	39	上段				
	39	下段				
	40	上段				
7	43	上段	16	支え合い交通とは、行政、交通事業者、地域住民等が協力して支え合うことにより、既存公共交通と調和して地域の暮らしを支える交通です。 ※支え合い交通は、市内を包括的に運行するものではなく、地域の移動実態やニーズにあった持続可能な交通を検討するものです。	支え合い交通とは、地域住民が自ら守り育てる移動手段として、行政や交通事業者等とともに協力して支え合うことにより、既存公共交通と調和して地域の暮らしを支える交通です。 ※支え合い交通は、市内を包括的に運行するものではなく、地域が主体となり、地域の移動実態やニーズにあった持続可能な交通を検討するものです。	支え合い交通の導入検討にあたっては、地域が主体となることが重要であることから、その旨を補足。